

南房総市の18年教育2026



～ 出産前から18歳まで 健やかな成長を支える ～

～ 子どもが地域に誇りと強い思いを持ち、自己の可能性を伸ばす特色ある教育の推進 ～

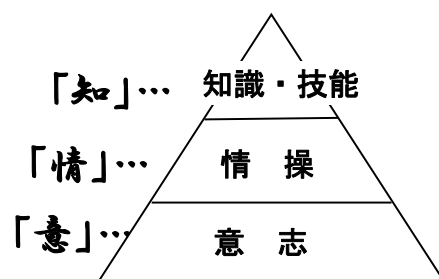
【教育への思い】

南房総市は、千葉県の最南端に位置し、少子高齢化が進み、社会・経済的基盤の弱い地域である。その一方で、豊かな自然と人々の温かさに恵まれた地でもある。

「最南端は、最先端」の思いを持ち、その特性を踏まえて、少子高齢化等の課題解決に立ち向かい、自らの人生を力強く生きていく子ども達を育てる。

【教育の理念】 知・情・意の一体

「知識・技能」の修得は、素直さや豊かな感性などの「情操」と、やり遂げるための強い気持ちや我慢強さなどの「意志」が一体となって可能となる。かけ算九九を身につけるにも、跳び箱を跳ぶにも、指導に素直に耳を傾ける「情」と、諦めずに繰り返す「意」が欠かせない。「知」に関わる活動の中で、「情」と「意」を育てることで「知・情・意の一体」となった心豊かでたくましい人間が育まれる。



【重点目標】

義務教育修了までに育てる 「一人ひとりの非認知能力」 = 「情」「意」

《 愛着形成を基盤として 》

- | | | |
|-------------|---|---------------------------|
| ア 自己肯定感 | … | ありのままの自分で「じゅうぶんよい」という感覚 |
| イ 誠実性・やりぬく力 | … | 課題に挑戦し、粘り強くやりぬこうとする力 |
| ウ 共感・協調 | … | 他者の気持ちを共有し、理解しようとする心 |
| エ 自立・復元力 | … | 一人の個としての確立、逆境や困難に柔軟に対応する力 |

【主な取組】

1 学力の向上

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても通用する学力」の定着

2 南房総への誇りと強い思いの育成

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても支えとなる故郷への誇りと強い思い」の涵養

3 教育相談・子育て支援体制の充実

「乳幼児・児童・生徒に対する早期からの一貫性のある支援体制」の構築

4 願いとねらいの一貫した保幼小中教育の展開

「外遊び・運動の機会」の拡大 「読書・音読・読み聞かせ」の推進

1

学力の向上

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても
通用する学力」の定着



- ・学力向上推進事業補助金 (2,000千円)
- ・南房総市学力調査 (1,536千円)
- ・学習講座 (6,297千円)
- ・小学校外国語活動指導者配置事業(3,999千円)
- ・多層指導モデルMIM
- ・小学校放課後こどもクラブ
- ・百字で伝える私の想い
- ・よむYOMUワークシート
- ・学校外教育サービス利用助成 (51,863千円)
- ・外国青年招致 (29,046千円)
- ・部活動指導員配置事業 (5,513千円)
- ・高等学校等奨学給付金事業 (3,501千円)

2

南房総への誇りと強い思いの育成

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても
支えとなる故郷への誇りと強い思い」の涵養



- 南房総学推進事業 (3,228千円)
- ・南房総自然体験推進事業
- 地場産物導入 (5,850千円)
- 米飯給食推進 (1,150千円)
- おいしいご飯給食推進事業
- ・「南房総市おいしいご飯給食」認定農家、認定商店

3

教育相談・子育て支援体制の充実

「乳幼児・児童・生徒に対する早期からの
一貫性のある支援体制」の構築



- 特別支援教育総合推進事業 (128,534千円)
- ・特別支援教育に係る巡回相談員の派遣
- ・教育支援相談員による相談窓口の設置
- ・特別支援教育に係る研修会の開催
- ・特別支援教育支援員の配置(幼稚園、小中学校)
- 子育て支援・教育相談事業 (37,892千円)
- ・不登校支援「スマイル」「スマイルプラス」
- 子ども家庭センター管理運営事業 (30,917千円)
- ・家庭児童相談業務
- ・支援対象児童等見守り強化
- 妊婦・乳幼児健診事業 (13,359千円)
- ・1歳6か月児健診・2歳児歯科健診・3歳児健診での相談活動
- ・就学時健診での相談活動
- ・子どもサポート手帳の活用
- 発達相談・トレーニング事業 (21,715千円)
- ・発達相談「ぱれっと」
- ・保護者・子ども・学校の発達相談・支援
- ・乳幼児健診参加と4,5歳児言葉の指導
- ・移行期支援「ステップ教室」
- 保育所等特別支援事業 (32,110千円)
- (保育所・学童保育所への特別支援員配置)
- 発育発達支援事業
- ・「きらりんくらぶ」※就園前児

4

願いとねらいの一貫した 保幼小中教育の展開

「外遊び・運動の機会」の拡大
「読書・音読・読み聞かせ」の推進



- 保・幼・小・中一貫型の学校づくり
- ・「学園推進会議」の充実
- ・幼小接続スタートカリキュラムの実施
- ・保幼小架け橋プログラムの充実
- 家庭や地域における読書活動の支援 (1,041千円)
- ・おはなし会による絵本の読み聞かせ
- ・4か月乳児相談で絵本贈呈
- 学校等における読書活動の推進
- ・図書館選書「朝読書セット」の活用
- ・図書館カード作成
- 地域子育て支援拠点、発育発達・育児支援 (1,361千円)
- ・にこにこひろば
- ・ファミリーサポートセンター事業
- ・園庭・校庭の開放
- ゆとりある園・学校生活
- ・5時間授業の日の設定
- 小学校交流事業 (400千円)
- 中学生野球交流事業 (221千円)



義務教育修了までに育てる
「一人ひとりの非認知能力」
＝「情」「意」

葉が茂り、花が咲き
認知能力（学力・知識）
という果実が実る

認知能力
（学力・知識）

3本の太い幹が育ち
大木となって伸びてゆく

肥料・水
（保育・教育）

自己肯定感

愛着

信頼

愛着

一粒の実(種)が芽吹き 苗木となってすくすくと育っていく姿に寄り添い 一本の木を育てていくことをイメージしてみましょう。
この木には3本の太い幹が育ち 大きな木となって伸びていきます。

1本目の幹は「自立」と「復元力」 個が確立するため まず自立することが大切です。そして 自分の力で歩いていく中で
つまずきや挫折に出会った時 求められる力が復元力です。

2本目の幹は「共感」と「協調」 集団の和を図る時 求められる力です。仲間に寄り添い共感する心があって 仲間と協調する
ことができます。協調する心が働く時 集団の和は生まれ 力を発揮することができるのです。

3本目の幹は「誠実性」と「やりぬく力」 強い意志を育む力です。目標をもって努力する時 今不要なものを我慢する力 そして
何が必要で何が不要なのかを誠実に判断する力が求められます。目標を定めたら そこに向かってやり抜く力が必要となります。

このような太い幹を持つ大きな木を支えるのは 小さな苗の頃からの「愛着」と「信頼」あふれる豊かな土壌です。この土壌の中で
「自己肯定感」の根がしっかり張って 大きな木を支えていきます。私たち教員がこの根に向かってする保育や教育は その
根から養分となって吸収されて 自己肯定感を伸ばし 非認知能力を育てていきます。

太く育った幹の枝先には 葉が茂り花が咲き 知識や学力などの認知能力という果実が たわわに実っていきます。
そうです。知識や学力などの認知能力という果実は 枝に直接つけることはできないのです。

南房総市「18年教育」の事業概要一覧

令和8年4月1日現在

子ども																			親子		親		令和8年4月1日現在																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
NO	事業名	年齢																	対象者	事業内容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		胎産	出生	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			15	16	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		在宅	保育所	保育園	幼稚園	小学校	中学校	高校等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

南房総市教育委員会

〒299-2592 千葉県南房総市岩糸2489番地

【FAX 0470-46-4059】

教育総務課

e-mail kyoiku-somu@city.minamiboso.lg.jp

総務係・給食係 TEL 0470-46-2961

子ども教育課

e-mail kodomo@city.minamiboso.lg.jp

教育係 TEL 0470-46-2966

児童福祉係 TEL 0470-46-2936

子ども家庭支援室

支援係

TEL 0470-46-2957

支援係(ほのぼの)

TEL 0470-40-5111

保健係

TEL 0470-46-3112